



平成 23 年 7 月、地上デジタル放送への完全移行が近づき、テレビの買い替えが進んでいますが、古いテレビを壊し、ごみステーションに出す事例が増えています。

ごみとしてステーションに出すのはもちろん、解体することも法律違反です。リサイクル料金を支払い適正に処理してください。

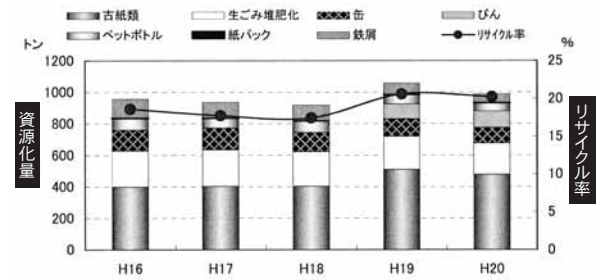


現在、平成 13 年に休止した焼却施設・煙突の解体撤去工事を行っています。解体撤去後の跡地は資源物のストックヤード（保管施設）として整備する計画です。

資源化の推移

資源化とリサイクル率の 5 年間の推移はグラフ 3 のとおりです。平成 20 年度は資源化 7 品目のうち 5 品目が減少したことによりリサイクル率が 0.4 ポイント下がりました。全道平均のリサイクル率は 18.8 パーセント（平成 19 年度実績）ですので、二町のリサイクル率は北海道の水準を上回っています。

【グラフ3 資源化の推移】



(単位:トン・%)

	H16	H17	H18	H19	H20
鉄屑	121	98	100	71	55
紙パック	3	3	2	2	2
ペットボトル	74	62	73	59	52
びん	—	—	—	95	105
缶	134	138	125	111	98
生ごみ堆肥化	229	232	220	211	199
古紙類	398	403	402	508	477
リサイクル率 (%)	18.7	17.7	17.4	20.6	20.2

$$\text{リサイクル率} = \frac{\text{資源として処理した量} + \text{集団回収量}}{\text{ごみの総量} + \text{集団回収量}}$$

財政状況

地方自治法の規定に基づいて、平成 21 年 9 月 30 日現在の安平・厚真行政事務組合会計の歳入歳出、財産、地方債の状況についてお知らせします。

予算の執行状況

(平成21年9月30日現在)

(単位:円)

歳入	予算現額	収入済額	収入率%
分担金及び負担金	300,716,000	183,362,000	61.0%
使用料及び手数料	1,000,000	478,460	47.8%
国庫支出金	38,855,000	0	0.0%
財産収入	865,000	770,112	89.0%
繰入金	9,896,000	0	0.0%
繰越金	1,000	546,900	54690.0%
諸収入	9,709,000	4,737,085	48.8%
組合債	75,800,000	0	0.0%
歳入合計	436,842,000	189,894,557	43.5%

歳出	予算現額	支出済額	執行率%
議会費	298,000	80,750	27.1%
総務費	21,491,000	10,959,031	51.0%
衛生費	366,762,000	126,311,544	34.4%
公債費	47,302,000	22,558,159	47.7%
予備費	989,000	0	0.0%
歳出合計	436,842,000	159,909,484	36.6%

地方債の状況

区分	平成 21 年 9 月 30 日現在高
一般廃棄物処理事業債	228,016 千円
道貸付金	6,635 千円
合計	234,651 千円

※ 国などから借り入れた長期間の借入金です。

組合財産状況

建物	2,123.03m ²	塵芥処理場 有機物供給センター 浸出水処理施設
物品	車両 3台	公用車 ホイールローダー 油圧ショベル
基金	32,114千円	廃棄物処理施設整備基金

※ 物品は、購入金額百万円以上を記載しています。